

平成 30 年度 多治見市民病院指定管理者評価委員会議事録

- 【日 時】** 平成 30 年 7 月 24 日（火） 13：30～
- 【場 所】** 多治見市役所 駅北庁舎 4 階第 2 会議室
- 【出席者】** 小山 貴広 委員長（東濃保健所長）
尾関 恵一 委員（多治見市監査委員）
渥美 光一 委員（多治見市 34 区区長）
（事務局）
河合弘志（市民病院事務長）、田口悟（市民病院総務部部長）、
柳生芳憲 市民健康部長、高木裕美 保健センター所長（進行）、
保健センター（虎澤和洋副所長、柴田恭兵主事）

【次 第】

- 委員紹介、事務局紹介
- 市民健康部長あいさつ

市民病院の指定管理者制度が始まって 8 年、現在の新しい病院での診療を開始してから 5 年半が経過した。平成 29 年度から今井病院長を迎え、愛知医科大学病院との連携により、診療科も 20 科から 24 科に拡大し、医師、看護師等の医療スタッフの充実を図ってきた。平成 28 年度に比べ平成 29 年度は入院、外来ともに患者数が増加した。本日は指定管理者評価シートに基づき平成 29 年度の事業実績を精査いただき、評価委員として率直な意見をいただきたい。また、いただいた意見については今後の病院運営の向上につなげていきたい。

- 委員長により開会
- 傍聴人有無の確認
傍聴人無し
- 会議の成立確認
全員出席により成立
- 事務局から評価シートの見方、評価の定義等の説明
- 指定管理者、指定期間、業務の範囲の説明

【議事概要】

1 診療について

（事務局）

～資料 1 1 ページ 診療について説明～

（委員）

医師の目標は 24 名だが 22 名と目標を達成できていない。毎年達成していないが目標が高いか。看護師も増加しているが目標に達していないので△。

（委員長）

今後、何科の医師を重点に置き医師確保を行うか。

(事務局)

内科を中心的に行い外科、整形外科の先生の補充も行っていく。

(委員長)

看護師が 123 名とあるが、そのうち准看は何名か。正看を増やしていく方向性か。正看の供給源はどこか。

(事務局)

准看は 15 名くらい。正看の新卒を採用している。あじさい、近辺の看護学校の卒業生。

(委員長)

外来患者数は順調に増えてきているが、外来の待ち時間はどうなっているか。

(事務局)

診療科によってばらつきがある。外来の時間帯を集中させないように考えているが、午前 10 時前後、曜日によって集中することがある。

(委員)

婦人科は産科もやっているか。

(事務局)

やっていない。産科は市民や市長からも強い要望があり努力をしているが常勤医師が最低 3 名必要になる。医師確保を最低限しないといけない。今年の春から婦人科医が 2 名となった。

(委員長)

産科はユニットでの考え方となる。1 ユニット 6 名程度いないと 24 時間 365 日回すことはほぼ不可能。人数ではなく、能力を持った方を揃えてから余力を持って始めてほしい。一番は安全、安心である。

(事務局)

貴重な意見として受け止める。

(委員)

外来患者数の中で小児科が目標に達していない。

(委員長)

開業医からの紹介率が低いので伸び代がある。外来患者の増加にあたって駐車場は足りているのか。

(事務局)

第 1 駐車場が満車になることは時間、曜日によってはあるがガードマンが立ち、道を挟んだ場所にある第 2 駐車場に案内している。第 2 駐車場まで満車になるのは年に 1、2 回である。紹介率は病院、医師を PR して多治見市医師会の先生方に認識してもらえよう地道に努力を行っていく。

(委員)

病床数目標は 220 床で 238 床なので有効利用できておりがんばっている。250 床が最終目標であるためよいのではないか。

(委員長)

今年度からルールが変わっており、再稼働には県の承認が必要。全国的には病床数は削減傾向である。

(委員長)

各項目の評価について基本的医療機能、外来診療はもう少しがんばってほしいということで△、入院診療、安全管理・医療倫理は○とする。

(事務局)

【評価の確認】基本的医療機能△、外来診療△、入院診療○、安全管理・医療倫理○

2 政策的医療について

(事務局)

～資料1 2ページ 政策的医療について説明～

(委員)

時間外は減っているが救急搬送が増えている。

(事務局)

時間外はインフルエンザ等の流行で増減がある。救急車の患者も多くとれており土岐市からの搬送も来ている。

(委員)

小児医療の発達障害などについては。

(事務局)

発達障害、てんかん等の先生に来てもらっている。

(委員長)

小児科の医師の確保についてはどうなっているか。

(事務局)

常勤2名、非常勤7名で行っている。開業医の先生ではできない専門性、内容を充実させていく。

(委員長)

平成29年から心臓疾患リハビリテーションを始めたということで術後の患者を基本的に対象としているのか。

(事務局)

大半はPCI術後、退院後の患者である。紹介により近隣病院の患者を受け入れている。

(委員)

リハビリテーション科は何をやっているか。

(事務局)

回復期に入院された患者、循環器内科の外来患者に行っている。リハビリテーション科としては外来を行っていない。

(委員長)

保健衛生事業について多岐にわたり行っているがとても伸びがよい。

(事務局)

市職員の受診率 100%である。市会議員の健康診断も行っている。市のニーズにも応え脳ドックを何とかしようとしている。マンモグラフィも新しいタイプのエコーを導入した。今年度からレディース病棟を開設し、乳がん、子宮がんと女性に優しい医療を目指して、最終的には乳房再建まで形成外科も揃っている。

(委員長)

保健衛生事業では行政としては糖尿病の重症化予防を重視している。開業医からの紹介を受けるなど、引き続き糖尿病重症化予防の拠点となってもらいたい。

(事務局)

実績や努力を PR していきたい。

(委員長)

災害医療について何点か質問する。停電時のカルテ、オーダーリングシステムはどうなっているか。

(事務局)

カルテは紙カルテを使用しているため問題はなく、オーダーリングシステムは無停電装置、非常用電源もある。

(委員長)

災害訓練について、看護師に災害対応のアクションカードを作成しているか。災害訓練は全館的に行っているのか。トリアージ訓練や消防署との連携はあるか。

(事務局)

アクションカードの作成はない。災害訓練は年 2 回病棟ごとに実施。トリアージ訓練では外来の看護師、医師に協力してもらい多数の傷病者がいる想定で実施している。消防署の指導により消火器、消火栓の取り扱いなどの訓練を行っている。

(委員長)

地震など非常参集についてのルール決めはあるか。災害用カルテはあるのか。

(事務局)

非常参集についてのルール決めはある。災害用カルテはないが紙カルテなので対応は可能。

(委員長)

多治見市が医療救護所を開設してみようとしているため一緒に行い、適宜アドバイス、指導をお願いしたい。訓練を行うときは、保健所にも声をかけて欲しい。

(事務局)

市と相談する。

(委員長)

各項目の評価について救急医療については○、小児医療について専門外来診療は高く評価でき○、リハビリテーション医療、保健衛生事業、災害時医療についても○とする。

(事務局)

【評価の確認】救急医療○、小児医療○、リハビリテーション医療○、保健衛生事業○、災害時医療○

3 地域医療連携等について

(事務局)

～資料1 3ページ 地域医療連携、施設等の維持管理、利用料金の収受等について説明～

(委員)

東濃看護からの実習生の受け入れを行うようになったことは非常に評価できる。紹介率27.4%は高いのか。

(事務局)

初回費用が掛からないため比較ができない。県立多治見病院は初回有料である。初回費用が掛からないため一見さんが多く、紹介がどうしても減ってしまう。

(委員)

県立多治見病院と違う強みを市内の医療機関に知ってもらい紹介率を上げていけるとよい。

(委員長)

研修医の受け入れについてどうなっているか。

(事務局)

平成30年に指定を受けた。2名の研修医の枠がある。医者を探しに行く病院ではなく医者をつくる病院に変わる。

(委員)

市民参加の促進について、広報紙にコラムなど掲載され評判もよく、引き続きPRをしていくとよい。

(委員長)

市の広報紙に載せることができるアドバンテージを大いに使ってもらいたい。

(委員長)

市の施策協力について日中一時支援事業もメリットがないがよくやっていただいている。

(委員)

介護保険事業や施設の維持管理についても問題ない。

(委員長)

各項目の評価について地域医療機関の連携等○、市民参加の促進○、市の施策協力○、介護保険事業等高齢福祉の協力○、施設の維持管理○、利用料

金の収受〇とする。

(事務局)

【評価の確認】地域医療機関との連携等〇、市民参加の促進〇、市の施策協力〇、高齢福祉への協力〇、施設の維持管理〇、利用料金の収受等〇

(委員)

平成 29 年度は 4 千万の黒字で、今までは赤字であった。公立病院を黒字にするのは難しい。

(委員長)

黒字の主な理由はなにか。

(事務局)

入院稼働率の増加が黒字の主な理由。指定管理後初の黒字となった。

(委員長)

そのほかに質問・意見はないか。

(委員)

特になし

(委員長)

これをもって閉会とする。(14:50 終了)